

イベント名	令和8年度 ひきこもりを考える集い 「それぞれの『景色』をわかちあう」
講 師	シンポジスト ひきこもりを経験したご本人1名、ご家族1名 コーディネーター 小倉記念病院 緩和ケア・精神科 医師 三木 浩司 氏 北九州市ひきこもり地域支援センター「すてっぷ」 センター長 三谷 恵 氏
開催日時	令和8年8月8日（土）13：30 ～ 16：30
開催場所	総合保健福祉センター 2階 講堂
参加者数	58名（ひきこもりを経験したご本人、ご家族、支援者 など）
内容等	ひきこもりの問題に悩むご本人やご家族、関心を持つ市民に対し、ひきこもりへの理解を深め、問題の幅広い捉え方や望ましい関わり方について共に考える機会を提供することを目的に第1部はシンポジウム、第2部はグループでの語り合いを開催した。 第1部では、家族教室等について説明後、ひきこもりを経験したご本人1名、ご家族1名からそれぞれの体験談を発表していただいた。第2部では、ひきこもりに悩むご本人、ご家族同士での語り合いを行った。
参加者の声	【第1部】 ・初めて参加させていただきました。とても優しい時間でした。 ・参加して良かったです。ありがとうございました。 ・とても勉強になる内容で参加できてよかったと思いました。 ・貴重な話を聞けてとても良い一日になりました。ありがとうございました。 【第2部】 ・色々アドバイスを頂きありがとうございました。早速実践したいと思います。 ・色々な立場の方のお話を聞けて良かったです。ありがとうございました。 ・自分と同じ様な悩みを持っている方々がいたので親近感が湧きました。